

# 秩父巡礼24—31



2012年11月12日

先に2010年6月に11番から23番まで巡礼しましたが、今回は引き続き満願成就を目指して24番から31番まで巡礼し心休まる時間を過ごしました。おりしも秩父は紅葉で彩られており香の薫りと静けさに触れました。納経帳の記録を見ると平成元年1月34番、平成元年7月33番、平成3年3月2番から10番、平成9年1月1番、32番、と巡礼していましたので、なんと24年間かけての満願成就でした。あまり信心深いとはいえないようですが、これから満願成就の効果が顕われるのが楽しみです。平成元年頃からポチポチ出かけていたのですが、納経書の朱印が残っていないので、2回目に納経したお寺もあったようです。最終は観音寺31番に行きました。この寺の詠歌「みやまじを かきわきたづね ゆきみれば わしのいわやに ひびく たきつせ」に懐かしい思いがしました。こうしたお寺の巡礼は昔の人々の生きざまに触れるようでなんとなく清々しい気分になりました。文献によると秩父札所の起りは1484年の室町末期だそうですので、札所の寺はもっと以前の建立になります。今回の巡礼は、24番\_法泉寺、25番\_久昌寺、26番\_円融寺、27番\_大淵坊、28番\_端立寺、29番\_長泉寺、30番\_法雲寺、31番\_水子地藏寺一観音寺。

[秩父巡礼札所12番～23番](#)

